

旭川市内で回収された死亡野鳥（オジロワシ）の  
高病原性鳥インフルエンザ確定検査結果について

令和3年2月3日、環境省及び北海道から次の発表がありましたので、お知らせします。

令和3年1月27日に旭川市内で回収されたオジロワシ1羽につきまして北海道大学による確定検査を行った結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出されました。（陽性）

【経緯】 令和3年1月30日 遺伝子検査 実施機関：環境省 結果：陽性

令和3年2月 3日 確定検査 実施機関：環境省 結果：陽性

[http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)（環境省リンク）

鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられていますが、次の点に御注意下さい。

【 注意事項 】

- 死んでいたり、衰弱していたりする野鳥を見つけた場合は、素手で触らないでください。
- 鳥の排泄物等に触れた場合は、手洗いとうがいをしてください。
- 水辺等に立ち寄って、糞を踏んだ場合は、念のために靴底を洗ってください。

【 お願い 】

- 死んでいる又は衰弱している野鳥を見つけたら、速やかに上川総合振興局環境生活課（46-5924）まで御連絡ください。

鳥インフルエンザについて不明な点がございましたら、次の窓口に御相談ください。

野鳥について	北海道上川総合振興局環境生活課	46-5924
	旭川市環境部環境総務課環境保全係	25-5350
家畜として飼育されて	上川家畜保健衛生所	57-2232
いる鶏などについて	旭川市農政部農業振興課農畜産係	25-7470
人の健康について	北海道上川総合振興局保健環境部健康推進課	46-5989
	旭川市保健所健康推進課保健予防係	25-9848